





K  
T  
1

問題は2つ。

ひとつは、男の僕がヒーロー戦隊ビエジンスのピンクに選ばれてしまったこと。

(秘密だけど、変身したら女の体になってしまいました)

ふたつ目は選ばれた後、

ヒーロー戦隊は悪の組織コロモタの怪人リーナにギタギツタにされて、完全敗北を喫したこと。

結果、男のヒーローは全員、

探掘奴隷として外国に売られてしまった。

唯一残った僕は、

「必ず助けに来るからな」と、  
最後まで僕を女だと信じて疑わなかった  
他のヒーロー達の帰還を信じて、  
リーナにされるがままの日々を送っている。

僕が戦わない理由？

簡単だよ。

ピンクは回復専門。

そして、肉体のパワーレベルは

「男→女」の性転換の反動で

「○学生低学年レベル」まで落ちている。

戦わないんじゃない。  
戦いが成立しないんだ。

リーナと僕ことビエンス・ピンクは、  
そのぐらい実力がかけ離れている。

これは僕が、  
ヒーロー戦隊ビエンスの本当の意味を知る物語。





ほらほら、早くしないとマ○コ壊れちゃいますよ？  
それとも壊れちゃいますか？  
あ、それとも壊れちゃいますか？  
呆れちゃいますよ？  
で、それとも壊れちゃいますか？

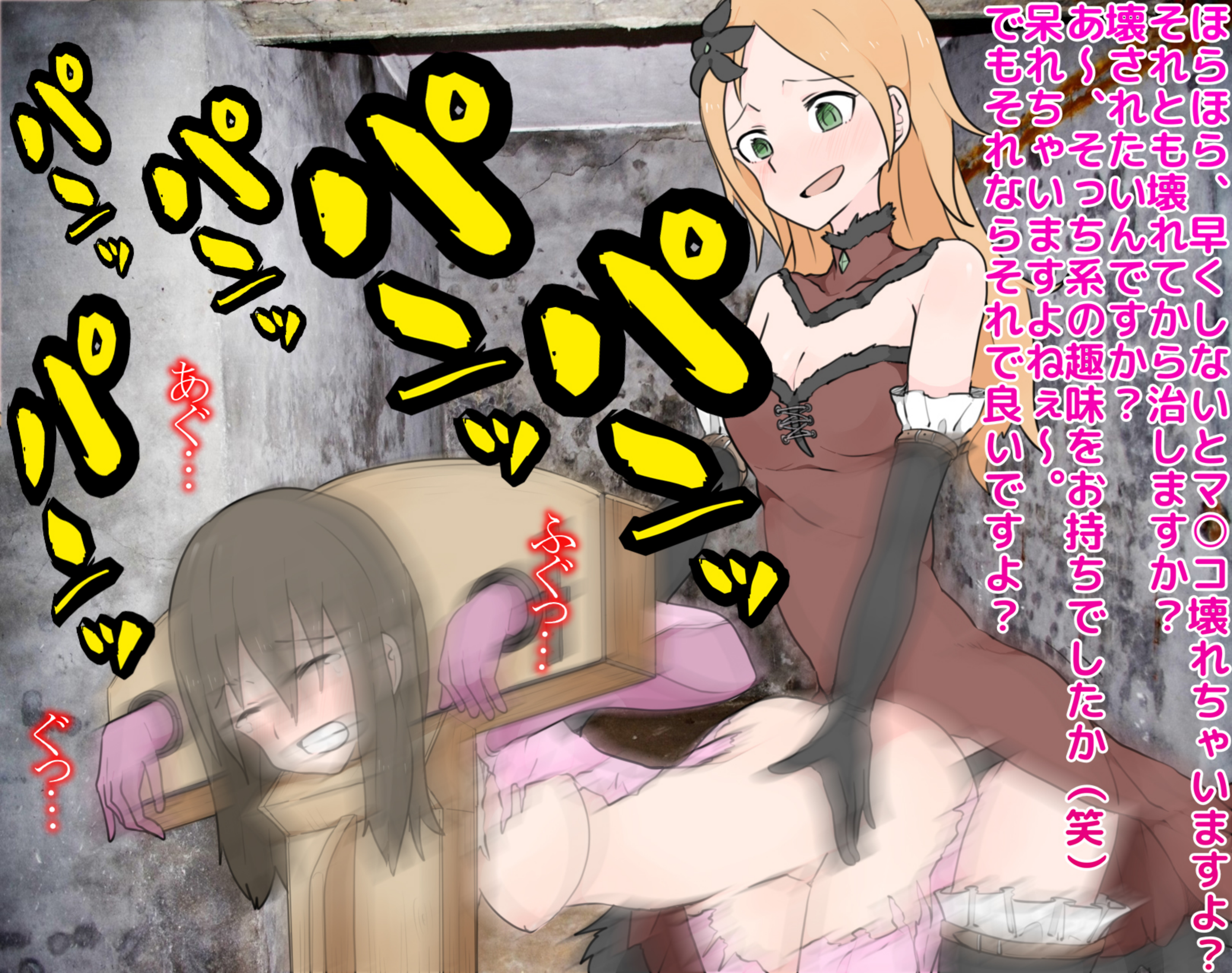
(笑)

おはようございます！

あぐ...?

あぐ...?

あぐ...?





元々男だもせんねえ〜？  
変身は解かせんい？  
貴方は女なのままない助  
来るはずのな  
（笑）

ギキキ

パキキキ

パキキキ

パキキキ

パキキキ

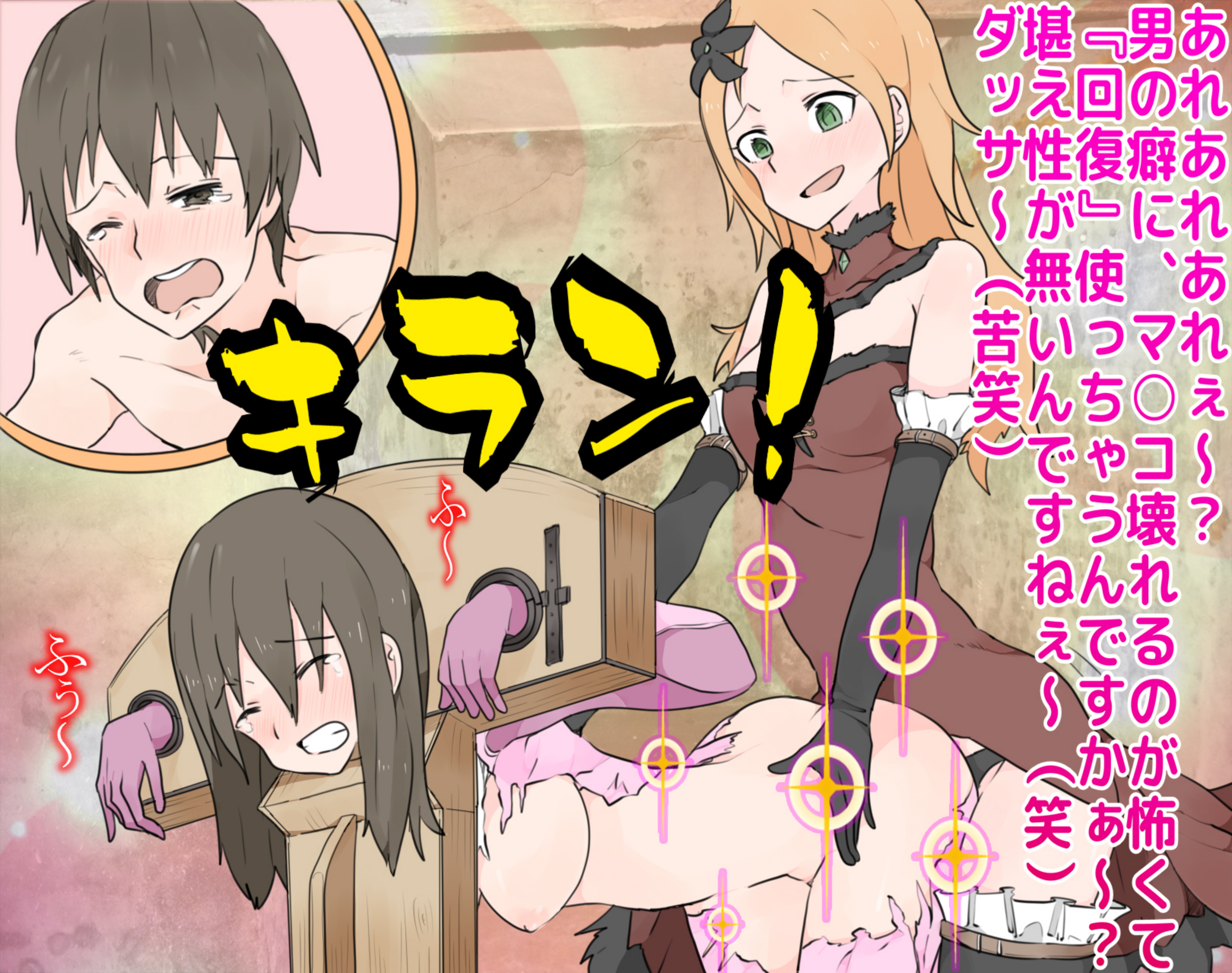
パキキキ

パキキキ

〜…

〜





あ、あれ、あれ、あれえ〜？  
男の癖に、あれえ〜？  
一回復讐に使っちゃう壊れるのかが怖くて  
堪え性が無い（苦笑）  
（苦笑）

♀

!

ふん

ふん

☆

☆



ほら、壊れろ！

壊れろッ！

壊れろよー！

本当は男の癖に女になりやがってー！

壊れちまえよー！

壊れろッ！

壊れろッ！

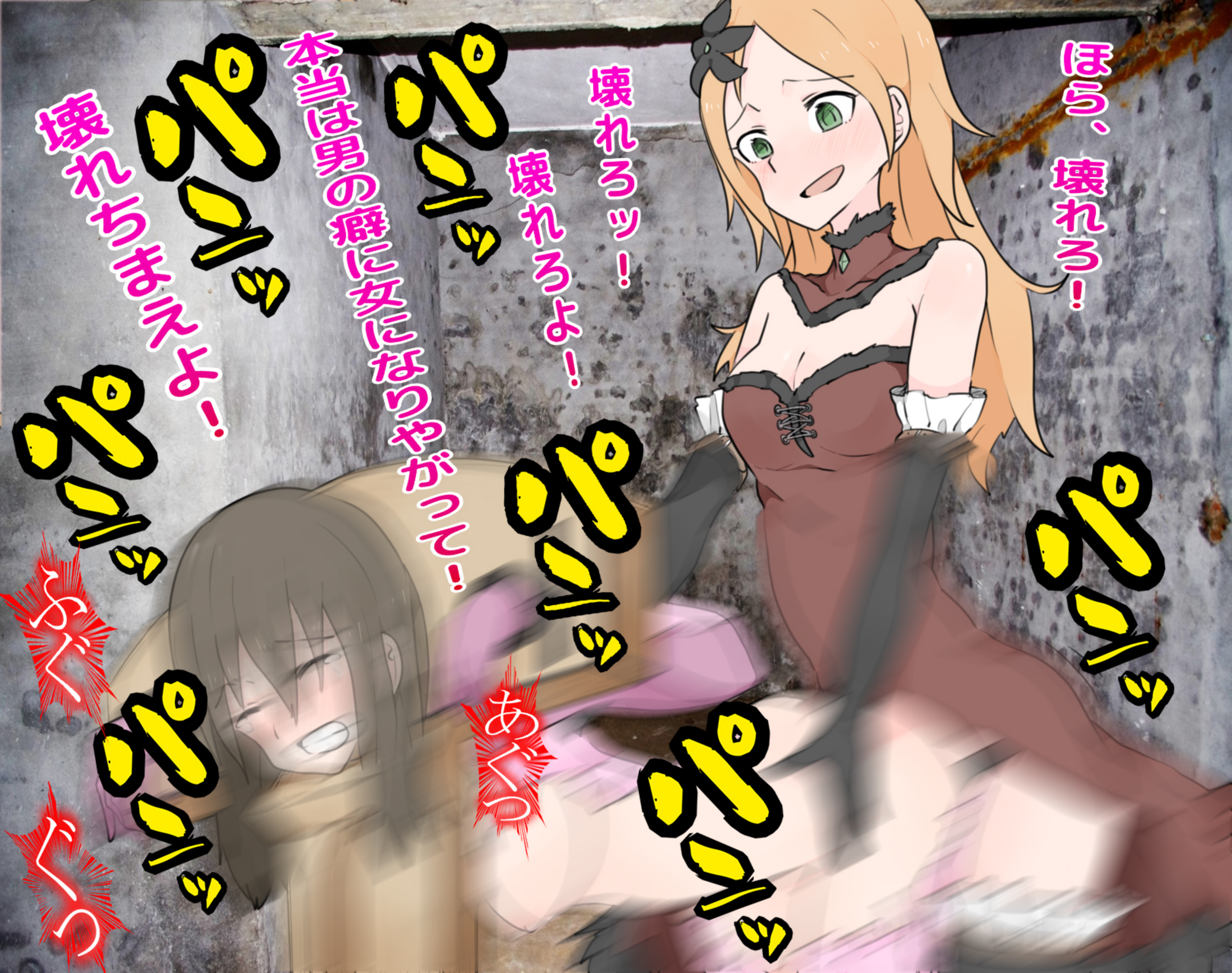
壊れろッ！

壊れろッ！

あぐり

あぐり

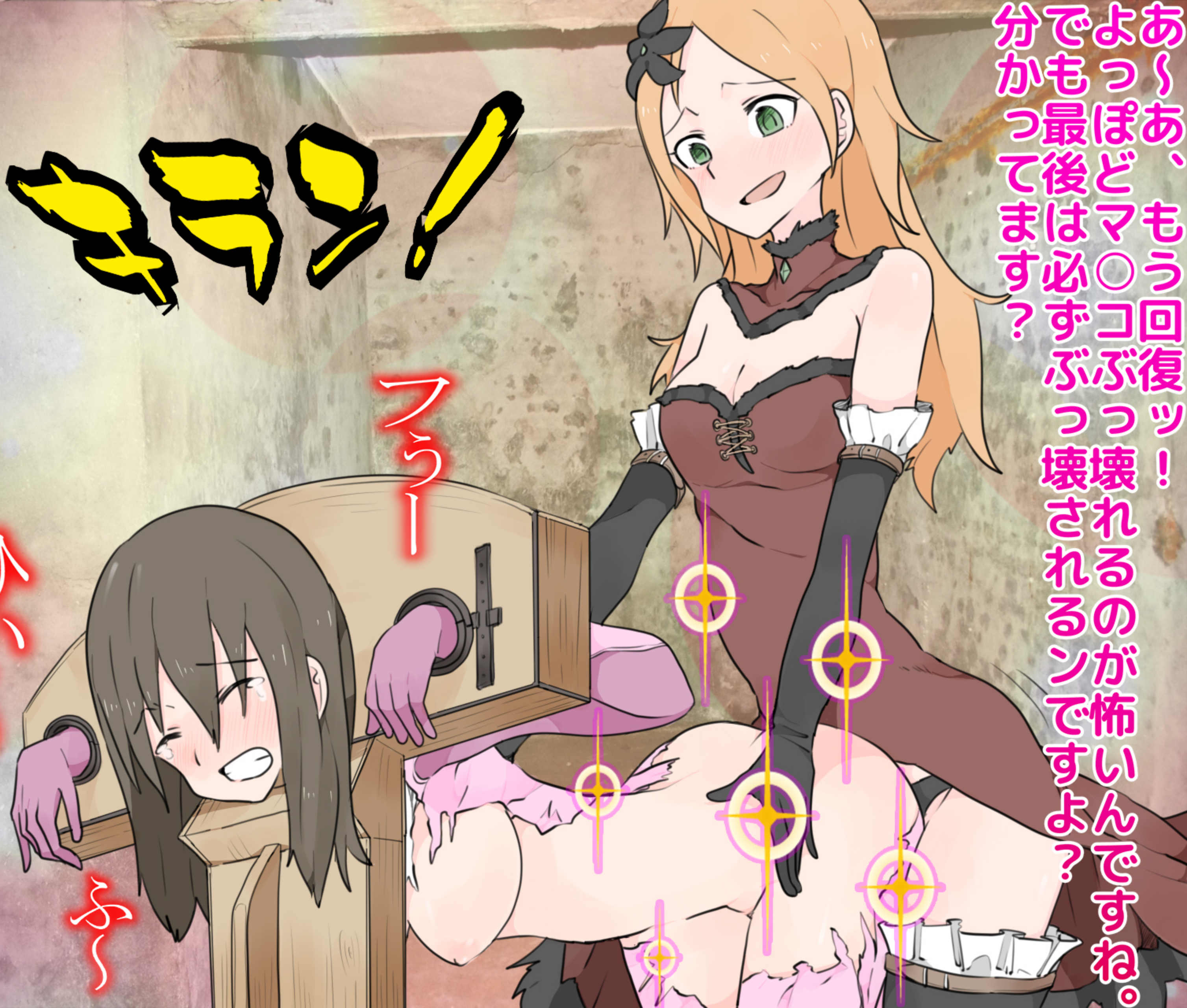
あぐり





「嘘でも良いです。一度言ってみたらどうですか？」  
「お許しください。さうせえ、一度言ってみたらどうですか？」  
「今後は、ナ様の下僕としてお仕えします。オマ○ゴだけは、」  
「ザコモブリとナ様の更生、壊さないでください。」  
「女の象徴（笑）だけには、」

あ、あ、もう回復ッ！  
よっぽどマ○コぶっ壊れるのが怖いんですけどね。  
でも最後は必ずぶっ壊されるんです？  
分かっています？



フッ

ひい

ひい



段々回復のテンポが早くなってきましたね。  
とところで知ってます？  
重症を負った時、女は男よりも生存率が高いんですよ。  
女の方が生に執着心強いんです。  
ピエジス・ピンクたる者、最後まで執着してくださいね  
(笑)

マ○コ○の生にも…  
(笑)

ぐいー  
ぐいー

や  
や  
や





回復中だろが、関係無いですよ？  
絶対は私が犯したい時に犯されるしかないんです。  
貴方も助けてもらえず、マ○コだけにしか価値を見出してもらえない。  
誰にも、貴方です！

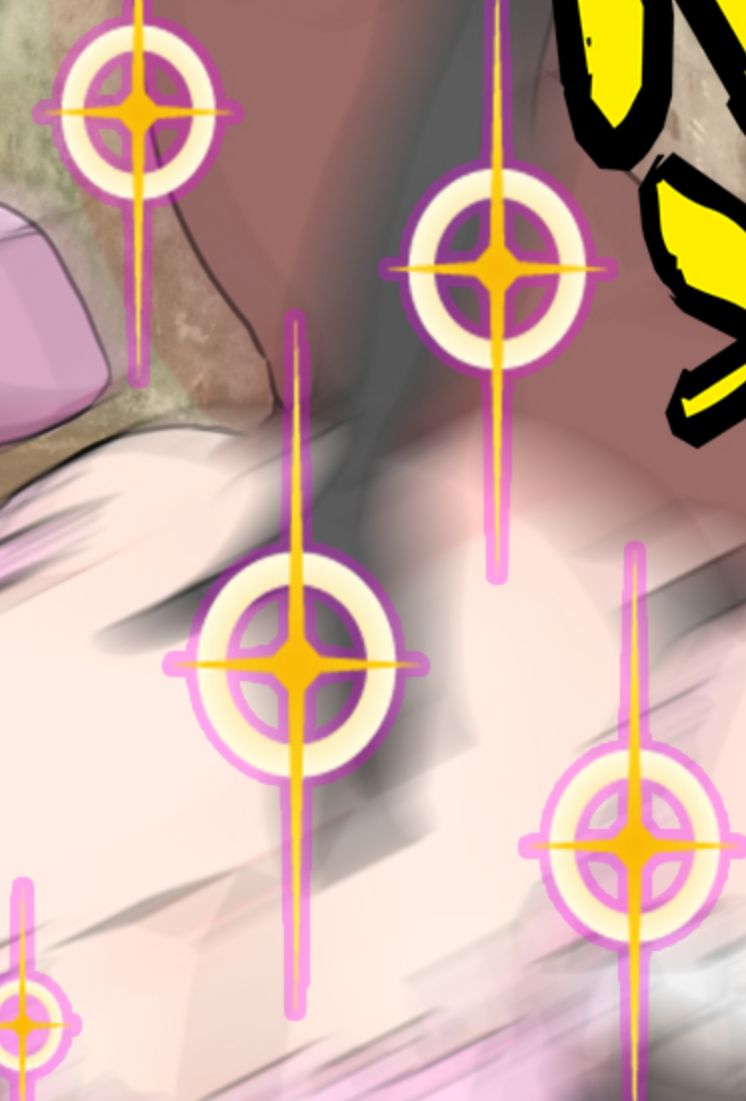


オオオオオオ  
オオオオオオ  
オオオオオオ

オオオオオオ  
オオオオオオ  
オオオオオオ

オオオオオオ  
オオオオオオ  
オオオオオオ

オオオオオオ  
オオオオオオ  
オオオオオオ



回復が終わっても、マ○コ壊しは終わらせ〜ん。  
男だつたんでしょ？我慢しなさい。  
今は女なんだよ？生○に執着しない。  
今でも：その全ては？ザ○モブになっ  
私に忠誠を誓えば：は？


楽になれますよ？

あー！

あー！

あー！





コレが、僕の日常。  
怪人リーナが歪んだ欲情を吐き出すための、肉オナホ。  
怪人リーナがストレスを解消するための、サンドバッグ。  
男に戻る事が許されない、生活。

男に戻れない理由？

変身は解除するにも体力がいるんだ。  
だからその体力が戻らないようにするために  
怪人リーナは、僕を…犯す。

なにせ私は怪人リーナ。  
体力は戦隊ヒーロー・ロー・ビエジスレッドよりも上。  
ピンクの貴方が、太刀打ち出来るはず無いですもんね？  
さ、リーナに忠誠を。さもなければ永遠に続くレイプ地獄を。  
好きな方をどうぞ（笑）



どっちを選んでも貴方は  
毎晩、変身解除できなくなるまで  
犯される運命です。けど。





僕は怪人リーナナの『忠誠を誓え』という言葉が、  
まるで『従うべきアドバイス』のように感じてしまった。

そう感じた理由はただ一つ。

犯されるだけの日々に変化をつけたかったのだ。  
どうせ逃げれないし、どうせ助からない。  
だから、変化をつけて自我を保ちたかった。

たったそれだけの理由で、

僕はリーナナにこう言ってしまった。

お許し下さいませえー！リーナ様あツ！  
今後はリーナ様の下僕としてお仕えしますうツ！  
ザコモブツとして更生しますから、おマの○コだけは、  
女の象徴だけは、壊さないでくださいませえツ！！

ふん？

ふん

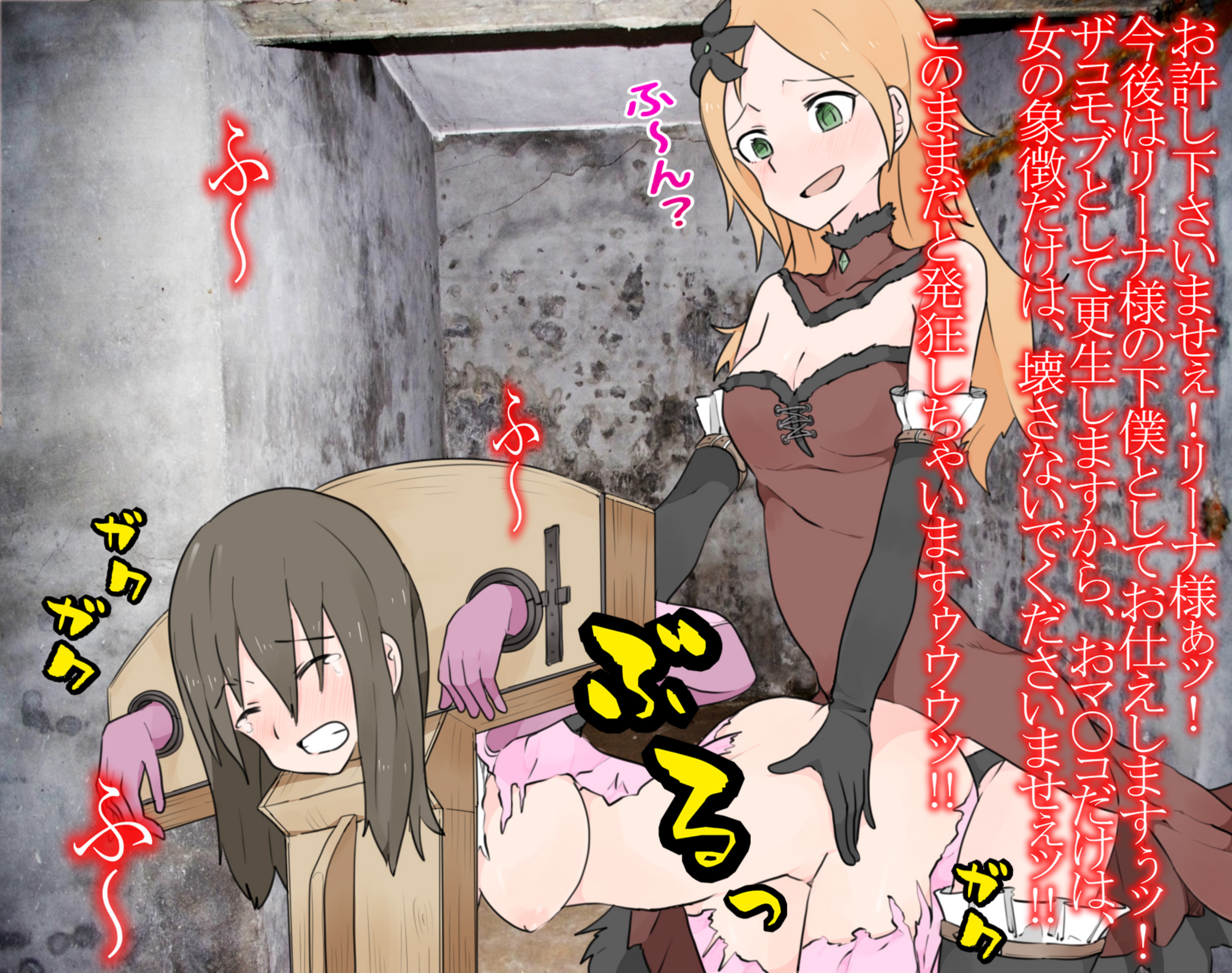
ふん

ふん

ゴゴゴ

ふん

ガク

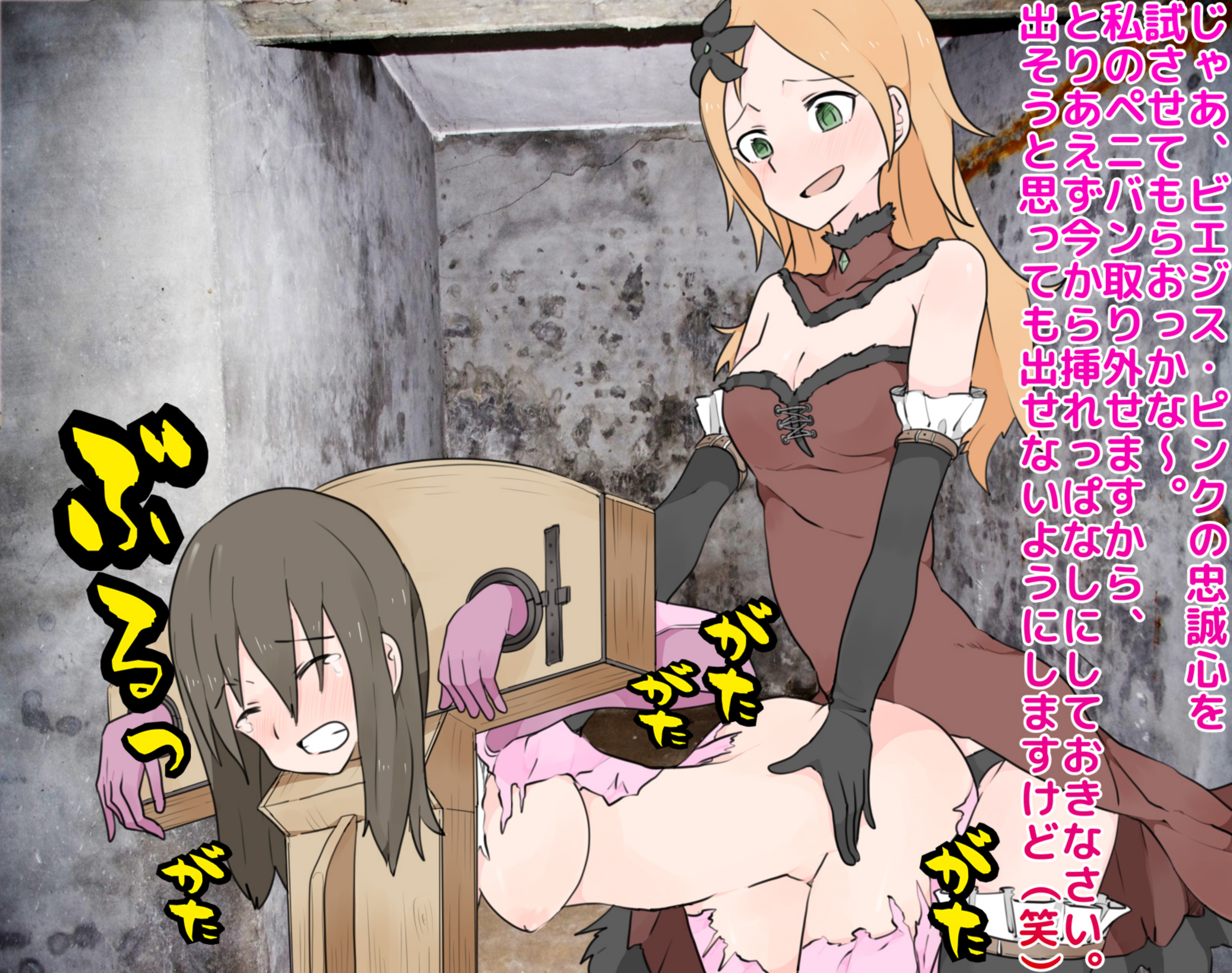


じゃあ、ビエジス・ピンクの忠誠心を  
試させてもらおうか。ピンクの忠誠心を  
私のペニバン取り外せませんから、  
と、あえ、今から挿れようと思っても  
出せないので、(笑い)

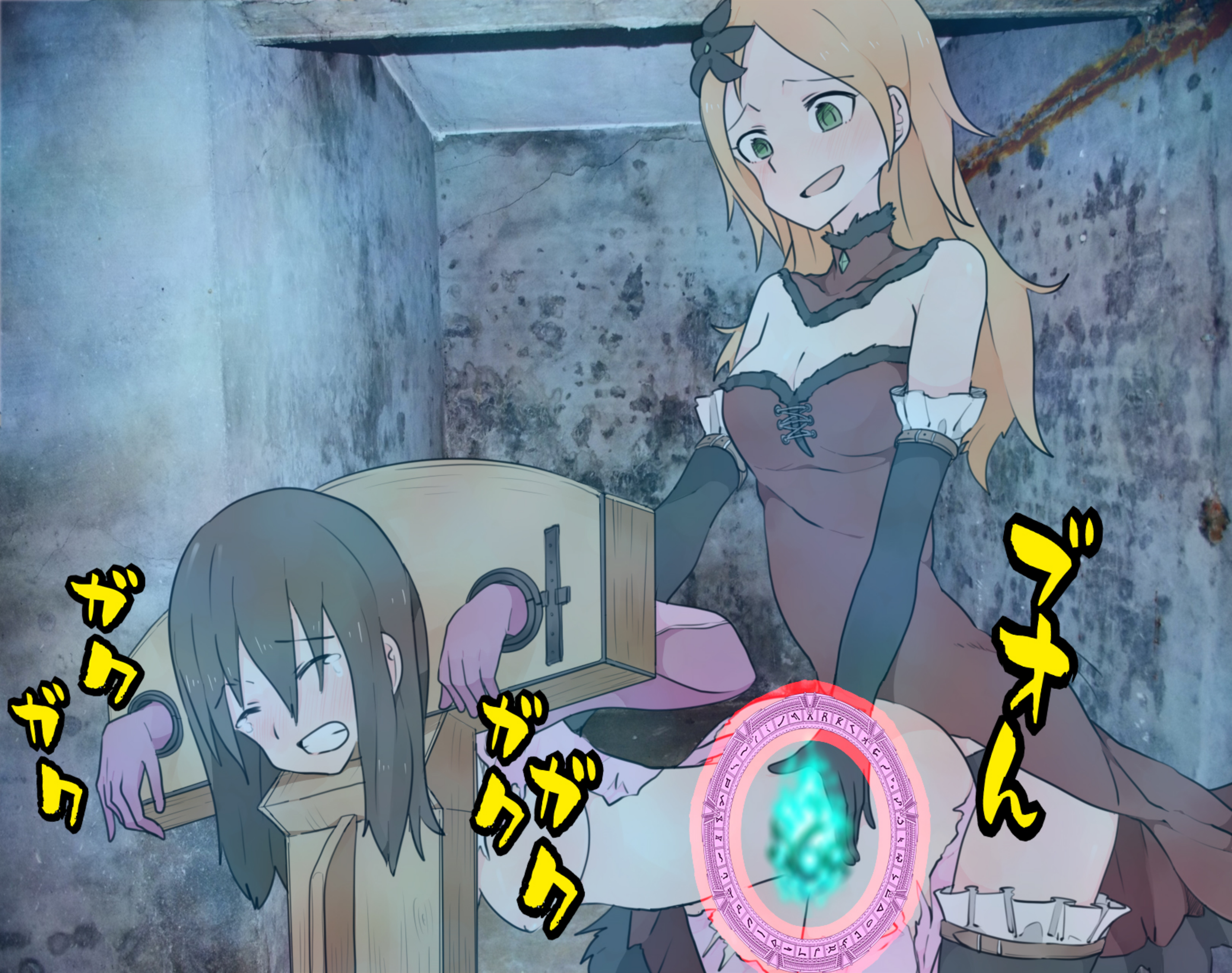
おがた  
おがた  
おがた

おがた

おがた







インク

インク

インク

はい、これで一生挿れっぱです。  
貴方は今、一生私に犯され続ける女の人生だと確定しました。  
当然、変身を解くだけの体力が戻ることはありません。  
いつもどこでも私に犯されながら生きるしかないのです。

私から分離した、私の男根をマ○コに埋めながら生きるのです  
私の部下のザコモブとして：(笑)

(笑)



ふん

ふん

